

# 宍道湖流入・流出水調査月報

(平成12年8月期)

## 水質概要

8月の水温は、表1に示すとおり平年値(上層29.2、中層28.7、下層28.4)に比べて若干高い値での変動であった。図1に示すように、8月の水温変動は28~31で変動しており、高塩分水の流入時に水温の低下が見られた。また、水深による顕著な差異は見られなかった。高塩分水の流入と水温変動に相関が見られた。

8月の塩分は、表1に示すとおり平年値(上層10.0psu、中層13.9psu、下層15.9psu)に比べて、上層、中層、下層ともに若干高い値を示していたが、ほぼ平年並の変動が見られた。また、8月においては15psu以上の高塩分水の流入は毎日観測され、8月7日~9日および8月21日~22日においては15psu以上の高塩分水が長期間にわたって停滞していた。8月は、気圧低下と高塩分水の流入に顕著な関係は見られなかった(図2参照)。高塩分水の流入については、雨量が少ないために宍道湖水位の低下によるものと推察される。

8月の溶存酸素濃度は、表1に示すとおり上層・中層・下層ともに2.8~4.1mg/lと中層および下層で低い溶存酸素濃度の変動が見られた。(平均値:上層4.0、中層:3.0、下層:2.9mg/l)。図1に示すように、15psu以上の高塩分水の流入時に溶存酸素濃度の低下が見られた。とくに顕著な変動は、8月7日~9日が顕著であった。

表1 8月期の水質概要

		水温( )	塩分 (psu)	溶存酸素濃度 (mg/l)
上旬	上層	29.6	10.5	3.5
	中層	29.7	12.9	3.2
	下層	29.7	14.4	2.8
中旬	上層	30.2	12.8	4.1
	中層	30.2	14.2	2.8
	下層	30.2	15.3	2.8
下旬	上層	30.3	13	4.4
	中層	30.4	15.6	2.9
	下層	30.4	16.7	3.1
月間平均 (8月)	上層	30	12.1	4
	中層	30.1	14.3	3
	下層	30.1	15.5	2.9

(水温・塩分平年値は、島根大学 宍道湖・中海水質月報、1994年5月より引用)

(表中の数字は、平均値を示す)

## 水質

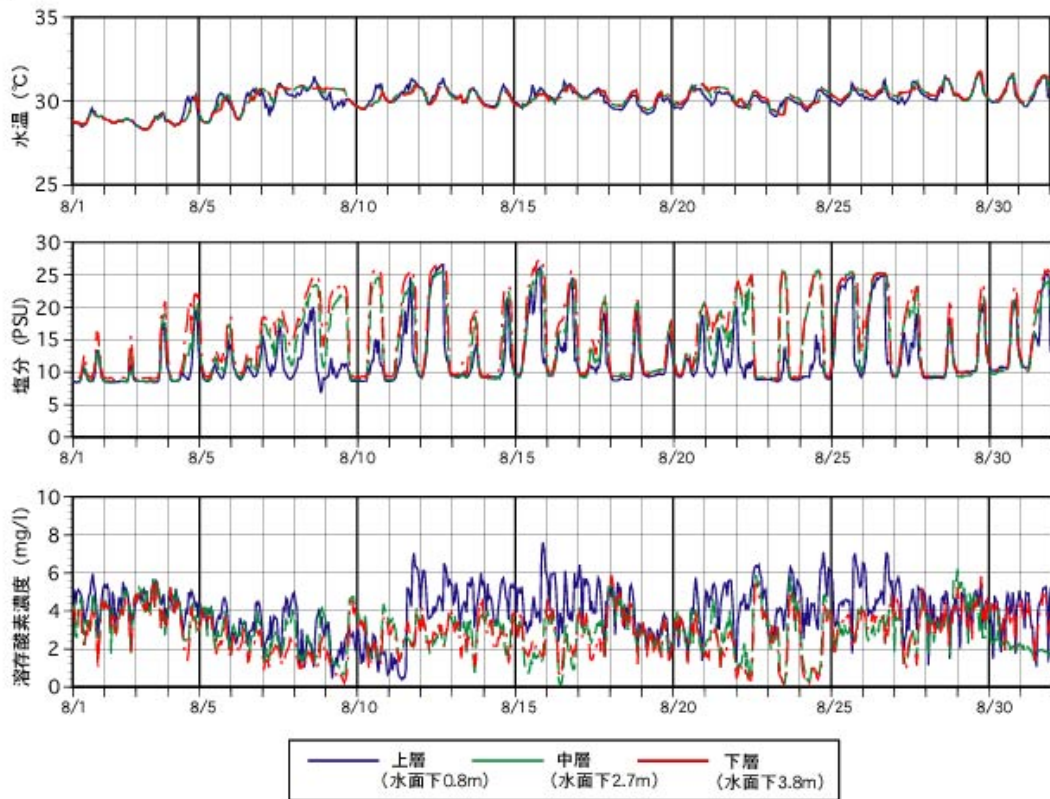


図1 水温・塩分・溶存酸素濃度の時系列変化

## 気象概況

8月は、表2に示すとおり、平均気温27.2（平年値25.2）であり、若干高い値を示していた。図2に示すように、8月の顕著な気圧変動は、顕著な気圧低下は見られなかった。ただし、8月7日～9日および、21日～22日に若干の気圧低下が見られた。

平均気圧1009hPaは、平年値（平年値1008.5hPa）と比較して平年並の変動であった。表2に示すとおり、8月の日射量は、0.127MJ/m<sup>2</sup>であり、7月と比較して若干低い値を示していた（7月平均値：0.134 MJ/m<sup>2</sup>）。

8月の風向・風速は、平均風速1.9 m/sec（平年値2.9 m/sec, 西風）であり、若干低かった。

表 2 8 月期の気象概要

	気温( )	気圧(hPa)	風速 (m/sec)	風向	日射量 (MJ/m2)
上旬	26.9	1010.8	1.9	南東	0.118
中旬	27.5	1004.9	1.9	南東	0.128
下旬	28.9	1010.7	2	南	0.133
月間平均	27.8	1008.9	1.9	南東	0.127

( 平年値は、平成 12 年気象の暦 ( 山陰版 ) ( 財 ) 日本気象協会中国センターより引用 )  
 ( 表中の数字は、平均値を示す )

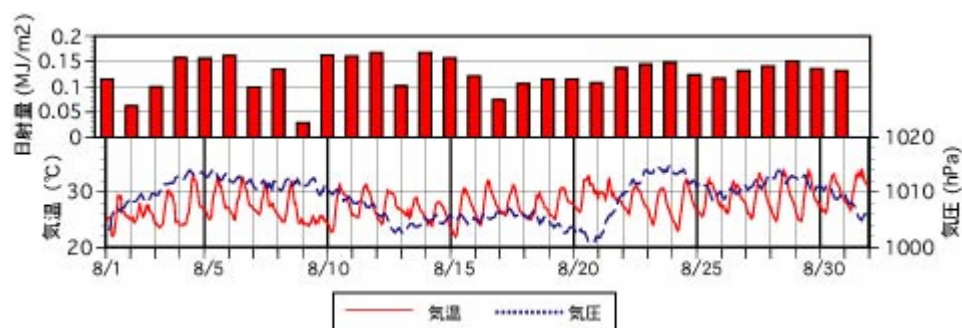


図 2 気温・気圧・日射量の時系列変化

## 流況

8 月の東方流速は、機器メンテナンスのため欠測としております。